

施設評価シート（一般）

004

（平成21年度事業）

施設名	備前市男女共同参画交流サロン	問合先	担当課(室)	まちづくり推進課	
			職・氏名	参事 児島まり子	
所在地	備前市西片上17番地2 備前市市民センター内	所屬長職・氏名	電話	0869-64-1823	
			このシート作成に要した時間	4.0 時間	
建物建設費	市民センターの一室を平成14年12月1日から使用	財源	千円	建設年月	平成 年 月
			千円	耐用年数	年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市男女共同参画交流サロン設置条例	
総合計画上の位置付け	基本目標	05 市民主体の協働のまちづくり	基本施策	02 市民主体で進めるまちづくり
	施策	02 男女共同参画社会の形成	事務事業名	01 男女共同参画啓発事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 男女共同参画社会の実現に向けて活動する市民及び団体		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 男女共同参画社会の形成に資する市民の主体的な活動を支援する。（施設の利用促進、基本計画の利用者数は、平成23年度目標値2,500人）		
施設内容	施設内容	規模	料金体系
	利用時間 午前9時から午後9時まで 休館日 毎月月曜日 <small>国民の祝日の翌日(月曜と重なった場合は火曜日)</small> 12月29日から翌年1月3日まで オープンサロン 毎週水曜日 使用許可申請 申請書の提出 20人程度の会議等に利用できる インターネットによる情報収集ができる	市民センター内の一室	サロン使用料は無料
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営		
	（指定管理者名 又は 一部委託の内容）		
類似施設の状況	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		
	（施設名及び施設の概要）		

経費	項目		平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度実績		単位
	人件費	正規職員	0.2 人	1,969	0.2 人	2,176	0.2 人	1,902	
		臨時職員	人		人	人		人/千円	
費	指定管理料							千円	
	維持補修費							千円	
	物件費		68		31		20	千円	
	その他()							千円	
	減価償却費							千円	
	合計		2,037		2,207		1,922	千円	
財源	特定財源	使用料						千円	
		その他						千円	
	一般財源		2,037		2,207		1,922	千円	
	指定管理者の利用料金収入等							千円	
	年間利用者数		1,890		1,970		1,716	人	
	利用者1人当たりコスト(一般財源)		1,078		1,120		1,120	円	
	受益者負担率		0.0%		0.0%		0.0%	%	

稼働実績	平成21年度 (単位:日・人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	ウィズびぜん利用日数	13	11	14	14	10	14	17	10	11	8	14	14	150
	ウィズびぜん利用者数	140	113	142	138	148	181	181	170	125	97	161	120	1,716

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？	
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由 男女共同参画を推進する各種団体の交流、活動の場が必要である。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？	
施設の妥当性	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由 備前市男女共同参画交流サロン設置条例に男女共同参画社会の形成に資する市民の主体的活動を支援するための施設としており必要である。
	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？	
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由 各種団体の交流、活動の場がなくなると市との協力体制が希薄する。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？	
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 順調でない	判断理由 施設の1回の利用人数に限界等の問題があり、施設の利用状況は、平成18年度をピークに下降状態にある。
	受益者負担は適正か？（施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか）	
	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由 男女共同参画社会の推進のための拠点施設として現状が適正。
	類似施設との統合可能性はあるか？	
施設の効率性	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由 類似施設はない。
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？	
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由 経費は、週1回のオープンサロン開催における担当職員の人件費が、主である。

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	交流サロンの利用状況は、男女共同参画基本計画に掲げている平成23年度目標値は2,500人だが、平成18年度の2,299人をピークに下降状態にある。今年度は、各登録団体の利用状況を把握し、利用が少ない団体の利用促進を図る。また、団体自ら企画・運営を行う事業の回数が増えるよう支援する。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判定理由	男女共同参画を推進する各種団体の交流、活動の場があれば、男女共同参画社会の実現にむけて団体自ら企画・運営を行うことが出来る。
	<input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能		
	<input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能		
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能		
	<input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい		